

# 理工学会会則

制 定 1988年12月1日  
一部改正 1994年7月6日  
一部改正 1996年5月8日  
一部改正 2007年6月6日

## (名称、事務所)

第1条 本会は、龍谷大学理工学会と称し、事務所を龍谷大学瀬田学舎内に置く。

## (目的)

第2条 本会は、会員相互の学術研究と技術開発に関する情報交流及びコミュニケーションの推進をはかることを目的とする。

## (事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 研究会、コロキユウムの開催
- (2) 機関誌の出版
- (3) 学術講演会、シンポジウム等の開催
- (4) その他目的達成に必要なこと

## (会の構成)

第4条 本会は、次の者を以て組織する。

- (1) 普通会員 龍谷大学理工学部及び科学技術共同研究センターに所属する専任の教育職員並びに本会の趣旨に賛同する龍谷大学の専任教職員
- (2) 学生会員 龍谷大学理工学部及び理工学研究科の学籍を有する学生
- (3) 賛助会員 前2号以外の者で、第5条に定める総会で入会が承認された者

## (総会)

第5条 本会の重要な事項を決定するのに、総会を置く。

2 次の事項は、総会において議決する。

- (1) 事業計画に関すること
- (2) 予算・決算に関すること
- (3) 役員を選任に関すること
- (4) 会員の入会・退会に関すること
- (5) その他重要な事項

3 総会は、普通会員全員で構成する。

4 総会は、会長が招集し、会長はその議長となる。

5 総会は、構成員の過半数の出席がなければ会議を開き議決することはできない。ただし、構成員が他の構成員に委任した場合は、これを出席と見做して処理することができる。

## (役員)

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
  - (2) 副会長 1名
  - (3) 庶務委員 若干名
  - (4) 編集委員 若干名
  - (5) 会計委員 若干名
  - (6) 会計監査委員 若干名
- 2 各役員任期は1年とし、毎年4月に交替するものとする。ただし、再任を妨げない。

## (役員を選任)

第7条 会長は、龍谷大学理工学部長があたるものとする。

2 会長以外の他の役員は、総会の承認を得て会長が任命する。

## (役員職務)

第8条 会長は、本会の業務を統括し、本会を代表する。

2 副会長は、会長の職務を補佐し、会長事故ある時はその職務を代理する。

3 庶務委員は、会長の命を受けて企画・渉外・組織管理等本会の庶務的事項を処理する。

4 編集委員は、会長の命を受けて機関誌の発行等出版に関する事務を処理する。

5 会計委員は、会長の命を受けて本会の会計を処理する。

6 会計監査委員は、本会の会計監査を行う。

## (役員会)

第9条 本会の日常的事務及び総会の委任事項を処理するため、役員会を置く。

2 役員会は、役員全員により構成する。

3 役員会は、会長が主宰する。

## (会計)

第10条 本会の経費は、入会金、年会費、龍谷大学からの助成金、事業収入及び寄付金を以て充てる。

## (入会費)

第11条 本会に入会を希望する者は、入会費を納入しなければならない。

2 入会費の額は、2千円とする。

## (年会費)

第12条 会員は年会費を納入しなければならない。

2 学生の年会費は年額3千円とし、毎年度納入するものとする。

3 教員の年会費は年額4千円とし、毎年度納入するものとする。

## (会費等の免除)

第13条 総会は、特別な事情があると認める者に対しては、入会費又は年会費のいずれか、一方若しくは両方の納入を免除することができる。

## (改廃)

第14条 この会則の改正又は廃止は、総会において決定する。

## 付 則

この会則は、1989年4月11日から施行する。

付 則 (第4条、第6条、第8条の一部改正)

この会則は、1994年4月1日から施行する。

付 則 (第12条の一部改正)

この会則は、1997年4月1日から施行する。

付 則 (第12条の一部改正)

この会則は、2007年4月1日から施行する。

---

## 編集後記

---

龍谷理工ジャーナル 20-1 の発行に向けて編集委員の先生方と事務方の糸川さんは大変な思いをしながら編集を行っている。

先生方の努力で編集が順調に進んでいると言っても、原稿の校正が仲々予定通り進まず苦勞している。今回の号は卒業式に卒業する人達にぜひ渡したいと先生方は願っている。これを実現し、卒業生に読んでもらい、かつ最後の思い出として持って社会に出てほしい。何時か何処かでこれを読み直してもらえれば、それこそ私達の最高の喜びである。

卒業おめでとうございます。

(編集責任者 後藤 義昭)

# 龍谷理工ジャーナル VOL. 20-1 2008

---

2008年3月14日発行

編集・発行 龍谷大学理工学会

編集委員長 後藤 義 昭

編集委員 数理情報学科……………岡 本 雄 二  
電子情報学科……………中 川 晃 成  
機械システム工学科…大 槻 志 郎  
物質化学科……………渡 辺 英 児  
情報メディア学科………曾 我 麻 佐 子  
環境ソリューション工学科…浅 野 昌 弘

〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1-5  
TEL 077-543-5111(代)

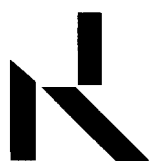
印 刷 協 和 印 刷 (株)

〒615-0052 京都市右京区西院清水町 13  
TEL 075-312-4010

---

# 龍谷理工ジャーナル

---



## 目 次

### 解 説

- クルマを語ろう……………岩 本 太 郎…… 1
- 生ごみ堆肥化は循環社会の第一歩……………竺 文 彦…… 8
- 高大連携の舞台裏……………大 西 俊 弘…… 13
- ミクロの世界を見る……………中 野 裕 美…… 19  
——電子顕微鏡写真から得られる多彩な情報——
- 映像の言語と文法 (7) ……………熊 野 雅 仁…… 25  
——映画文法・映像の時空間分節と  
古典的デクパージュと文学——

### 随 想

- ローザンヌ大学見聞録……………山 岸 義 和…… 42

### 学生の広場

- 龍谷大学での生活……………高 橋 正 平…… 51  
——サークル活動について——
- 充実した大学生活……………上 東 朋 寛…… 53  
——瀬田キャンパス——
- 知られざるラジコンカーレースの世界……………薦 佳 佑…… 55
- (社) 日本機械学会関西支部・学生会での活動 ……………酒 井 俊 英…… 59  
野 村 玲 子  
園 田 裕 介
- アフリカ体験記……………永 井 雄 一…… 63  
——家族に捨てられた小学生の半生——
- 教育実習を終えて……………坂 本 篤 司…… 67  
——教えることの難しさ——

---

# 目 次

---

ニュージーランド旅日記……………河本駿佑……	71
——遠き南の島での一期一会——	

## 特集 学生の研究活動報告—国内学会大会・国際会議参加記 7

生体医工学シンポジウム 2007 に参加して ……………中園正吾……	76
オーストリアでの赤外用偏光子に関する発表……………山田逸成……	79
MS & T 07 に参加して……………近藤貴行……	83
日本セラミックス協会 第 20 回秋季シンポジウム ……………豊福直樹……	87
第 25 回日本ロボット学会学術講演会を終えて ……………永野顕法……	91
N. L. P. M Summer Seminar に参加して……………鈴江央……	94
——線形化固有値問題の固有関数の解の形状について——	
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007 を終えて ……………有松伸也……	98
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007 ……………板井雄大……	101
——昨年と比較して——	
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007 を終えて ……………黒田崇史……	104
ROBOMECH 2007 in AKITA 参加報告 ……………中本拓志……	107
ROBOMECH 2007 in AKITA に参加して ……………渡邊慎……	111
第 25 回日本ロボット学会学術講演会を通じて ……………大村拓登……	115
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007 を経験して ……………野村玲子……	118
学会へいく……………堀川和哉……	121
I Participated in the Academic Society in Akita. ……………前田圭吾……	124
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007 を経験して ……………松田祥士……	127
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007 を経験して ……………森陽平……	130

---

# 目 次

---

ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007 in 秋田	中 村 睦	133
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2007 に参加して	鍋 島 広 昭	136
日本文化財科学会に参加して	野 口 高 史	140
日本文化財科学会に参加して	藤 本 慎一朗	143
2007 年光化学討論会	赤 澤 雅 子	145
国際フォトクロミック学会に参加して	石 黒 久 登	147
国際学会デビュー	今 川 仁 志	151
第 56 回高分子討論会に参加して	北 村 貞 嗣	156
ウィーンへ	貞 木 史 子	159
2007 年高分子討論会に参加して	中 杉 久 彦	163
第 56 回高分子討論会への参加	藤 川 祐一郎	166
高分子討論会への参加	細 田 直	169
第 56 回 (2007 年) 高分子討論会に参加して	榎 谷 剛 史	171
日本セラミック協会 第 20 回秋季シンポジウム	山 崎 裕 康	175
N. L. P. M Summer Seminar に参加して	川 合 秀 明	178
——ある線形化固有値問題の数値計算について——		
国際学会に参加して	朝 井 伴 光	181
——初めての海外——		
平成 19 年度繊維学会年次大会に参加して	大 熨 昭 夫	184
光化学討論会に参加して	織 田 あさ美	187
ICBIC XIII に参加して	北 川 悟	190
高分子討論会への参加	木 村 祐 輝	194

---

# 目 次

---

平成 19 年度繊維学会年次大会に参加して .....	後 藤 直 子	197
粘土学会で研究成果を発表して .....	塚 原 泰 志	200
2007 年光化学討論会でのポスター発表 .....	中 川 裕 友	203
ICBIC に参加して .....	野 崎 藍 子	205
光化学討論会に参加して .....	長谷川 俊 介	209
The 16 <sup>th</sup> IEEE International Symposium on the Applications of Ferroelectrics に参加して .....		
	深 田 正 紀	212
2007 年 ISOP-07 でのポスター発表 .....	松 澤 祐 至	215
電子情報通信学会ソフトウェアインタプライズ モデリング研究会での発表 .....		
	井 上 貴 至	220
ICMC 2007 および 19 <sup>th</sup> ICA に参加して .....	岩 見 直 樹	223
——国外での初めての研究発表——		
国際会議 HCII 2007 に参加して .....	小 梶 亮 甫	227
国際会議に参加して .....	此 木 康 至	229
電子情報通信学会・特性要因図に基づくクラス構造決定手法 .....	重 光 真	233
情報処理学会 合同研究会に参加して .....	七 里 崇	237
国際学会に参加して .....	嶋 野 雅 人	240
——IEEE International Symposium on Consumer Electronics 2007——		
国際ワークショップ (WICOW) に参加して .....	西 村 涼	244
国際会議 19th ICA に参加して .....	安 井 希 子	247
土木学会 平成 19 年度全国大会に参加して .....	島 田 知 子	251
初めて学会に参加して .....	滝 さやか	254



---

# 目 次

---

土木学会年次学術講演会での研究発表	中 川 貴 裕	257
AM-FPD'07 に参加して	西 崎 仁 貴	260
AM-FPD 07 に参加して	松 木 邦 晃	263
RoboCup 2007 Atlanta に参加して	渡 邊 優 一	266
第 56 回 高分子討論会に参加して	西 村 拓 也	270
第 56 回 高分子討論会に参加して	藤 原 愛 美	273
音楽音響研究会に参加して	上 村 昌 代	277
「第 9 回日本感性工学会 大会」に参加して	初 田 慶一郎	279
学会講演を終えて	平 田 章 悟	282
——第 9 回日本感性工学会大会 発表報告——		
2007 年音楽音響研究会サマーセミナーに参加して	村 上 優 樹	284
音楽音響研究会のサマーセミナーに参加して	森 田 慎 也	287
音楽音響研究会サマーセミナーに参加して	山 梶 雄一郎	291
めざせ！ソーラーカーレース 2007	高 階 惇 平	294
	内 林 篤 彦	